

家政銀座商店街通り（区道42-580号線）の道路舗装工事について

1. 概要

家政銀座商店街通りの道路舗装工事の延伸について報告する。

現在、家政銀座商店街通りのインターロッキングブロック舗装の損傷が激しく、地元、商店街振興組合での管理ができないことから、これを区にて全面的に改修を行っているところである。

この商店街通りは、買物客、都立家政駅の利用者、都立高校への通学生徒などの通行が非常に多いことに併せ、ガス供給管の更新工事の遅れや、駅北口にある旧みずほ銀行建屋解体工事、北口近くのマンション建設工事、さらに地元商店等からの営業に対する施工日時等についての要望が重なり、歩行者や通行車両等の安全確保を第一に、施工の範囲や時間の調整を図って工事を進めてきたところであるが、一日の施工量が当初予定より大きく下回り工事の進捗に大幅な遅れが生じた。

このため、アスファルト舗装の打ち換えに関しては年度内に完成させる予定であるが、当初、予定していた景観に配慮したカラー舗装（ブロック舗装）を完成させることが困難な状況となった。

よって、安全確保を第一に工事を進め、カラー舗装は新年度の早い時期に改めて発注し施工する。

なお、カラー舗装部分は、インターロッキングブロックで舗装する予定であったが、ブロック舗装の施工に伴う掘り起こしや騒音・振動の抑制、歩行者や通行車両への影響、商店街であるためお店の営業に影響が少なく、短期間で施工を行うことが出来る、「型枠式カラータイル舗装」に変更する。

2. 工事概要

型枠式カラータイル舗装（外側線の外側を施工） 【別紙参照】

道路延長L = 670m（北側L=280m、南側L=390m）

3. 今後の予定

平成29年3月中旬 商店街振興組合及び町会へ説明
（沿道住民及び近隣住民へのお知らせの配布）

平成29年5月上旬 工事説明

型枠式カラータイル工法

型枠式カラータイル工法は、タイル調などの型枠を用いて、タイル舗装、ブロック舗装と同等の仕上がり。

①安全性の向上

骨材を散布することにより、すべり抵抗性が向上

②バリアフリーに最適

薄層のため、ブロック舗装のように段差や隙間が発生しない。

③短時間・早期開放

速硬化性の樹脂による、短時間での施工、早期開放が可能

④ヒートアイランド現象の抑制

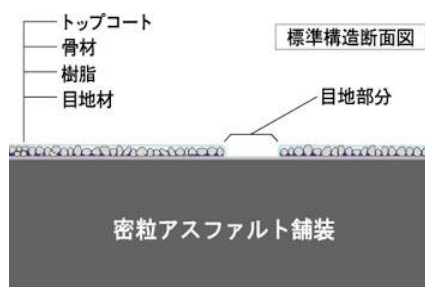
標準色である白みかげなどは、路面温度の低減効果がある。

⑤舗装の耐久性向上

耐候性、耐摩耗性、防滑性に優れ、舗装の表面が強化され耐久性が向上

⑥施工・補修

舗装の掘り起こしが無く、工事に伴う騒音・振動の発生がほとんど無い
部分的な補修についても対応可能



※適用場所・・・歩道部・コミュニティ道路・駐車場・駅コンコース・プラットホーム



【施工手順】



下地



型枠貼付



表層仕上



型枠除去



トップコート



完成